



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 3577 URL http://www.tokai-senko.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鷲 裕一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡野 浩二 TEL 052-856-8141  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,982	△13.2	△40	ー	31	△73.6	△73	ー
2020年3月期第1四半期	3,436	△4.5	123	△29.0	120	△38.4	△29	ー

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △277百万円 (ー%) 2020年3月期第1四半期 △8百万円 (ー%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△22.67	ー
2020年3月期第1四半期	△8.92	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,285	6,694	44.4
2020年3月期	13,927	7,195	44.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,899百万円 2020年3月期 6,159百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	0.00	ー	20.00	20.00
2021年3月期	ー				
2021年3月期(予想)		0.00	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

2021年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。

連結業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	3,614,252株	2020年3月期	3,614,252株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	366,333株	2020年3月期	366,282株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	3,247,946株	2020年3月期1Q	3,318,403株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、経済・社会活動が停滞し、急速に悪化の様相を見せており、極めて厳しい状況が続いております。

染色加工業界におきましても、新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛や、各自治体からの営業自粛要請等により繊維製品販売は低迷を極めており、経営環境は一層厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、従業員の新型コロナウイルス感染拡大防止策として、時差出勤、テレワーク、出張などの長距離移動の自粛、マスク配布・着用や日常の手洗い・消毒・検温などを実施しました。

染色加工事業では、新型コロナウイルスの感染拡大以前から衣料品市場の大幅な落込みを想定し、事業規模縮小を実施済みではありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による変化に対応するため、更なる施策が必要と考え、当四半期にて実施しました。

また、縫製品販売事業では、国内のマスク需要に対応するため不織布マスク・ガーゼマスクの販売に注力しました。保育サービス事業では、自粛期間中も医療従事者支援のため、企業内（病院内）保育所を継続運営しました。洗濯事業では、インバウンド需要の低迷によるホテルリネンの大幅な減少など、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける結果となりました。

当第1四半期連結累計期間は、売上高2,982百万円（前年同期比13.2%減、453百万円減）、営業損失40百万円（前年同期は営業利益123百万円）、経常利益は31百万円（前年同期比73.6%減、88百万円減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は73百万円（前年同期比44百万円減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は2,049百万円（前年同期比22.8%減、606百万円減）となり、営業損失は15百万円（前年同期は、営業利益104百万円）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。（加工料部門）

国内では、政府のマスク不足解消に向けた施策やマスク用途によるガーゼ生地への加工はありましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための店舗休業や営業自粛により定番品が低迷し、大幅な減収となりました。これからの「ウィズ（with）コロナ時代」に対応するため、素材・加工提案を進め、収益性改善に努めております。

海外では、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微ではありましたが、市況・受注の低迷により減収となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は1,484百万円（前年同期比30.7%減、658百万円減）となりました。

（テキスタイル販売部門）

国内では、カジュアル向け販売が新型コロナウイルス感染症の影響で低迷しましたが、マスク用途のガーゼ生地販売が好調に推移したため大幅増収となりました。海外では、国内同様にガーゼ生地の販売は好調に推移したものの、その他の落ち込みにより減収となりました。

これらにより、テキスタイル販売部門の売上高は565百万円（前年同期比10.1%増、51百万円増）となりました。

#### b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業は、量販店向けの販売は低調に推移しましたが、マスク販売が好調に推移し、売上高は294百万円（前年同期比249.0%増、210百万円増）、営業利益は22百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

#### c. 保育サービス事業

保育サービス事業は、新型コロナウイルス感染症の影響から、イベント関係の中止や利用者の利用控えによる売上減少、事業エリア拡大のための先行投資により、売上高は593百万円（前年同期比6.4%減、40百万円減）、営業損失は57百万円（前年同期は営業利益11百万円）となりました。

#### d. 倉庫事業

倉庫事業は、ニット製品の荷扱量減少はありましたが、費用見直し等により売上高は52百万円（前年同期比10.2%減、5百万円減）、営業利益は2百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

#### e. 機械販売事業

機械販売事業は、染色加工関連設備の海外向け売上が減少したことにより、売上高は14百万円（前年同期比79.5%減、57百万円減）、営業利益は4百万円（前年同期比71.6%減、10百万円減）となりました。

f. 洗濯事業

洗濯事業は、新型コロナウイルス感染症の影響からインバウンド需要が壊滅的な影響を受け、ホテルリネンが大幅に減少しており、非常に厳しい状況が続き、売上高は14百万円（前年同期比54.3%減、17百万円減）、営業損失は17百万円（前年同期比11百万円減）となりました。

g. その他事業

当セグメントには、システム事業、不動産賃貸事業が含まれており、売上高は25百万円（前年同期比20.5%減、6百万円減）となり、営業利益は20百万円（前年同期比22.0%減、5百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、13,285百万円（前連結会計年度末比4.6%減、641百万円減）となりました。これは主に現金及び預金の減少289百万円、受取手形及び売掛金の減少74百万円、商品及び製品の減少43百万円、原材料及び貯蔵品の減少42百万円、機械装置及び運搬具の減少47百万円等によるものです。

負債は、6,590百万円（前連結会計年度末比2.1%減、140百万円減）となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少244百万円、短期借入金の減少120百万円、賞与引当金の減少64百万円、その他流動負債の減少187百万円、長期借入金の増加505百万円等によるものです。

純資産は、6,694百万円（前連結会計年度末比7.0%減、501百万円減）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失による減少73百万円、配当金の支払いによる減少64百万円、為替換算調整勘定の減少190百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想数値は、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、現段階において合理的な算定が困難なため、引き続き未定とさせていただきます。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症拡大の動向を注視しながら、業績予想の公表が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,473,558	2,183,864
受取手形及び売掛金	2,952,434	2,877,872
商品及び製品	228,512	184,767
仕掛品	248,377	230,347
原材料及び貯蔵品	371,033	328,872
その他	227,568	264,677
貸倒引当金	△17,688	△24,254
流動資産合計	6,483,795	6,046,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,338,481	1,317,504
機械装置及び運搬具（純額）	1,767,169	1,719,292
土地	1,762,202	1,749,755
建設仮勘定	142,270	2,838
その他（純額）	427,344	385,342
有形固定資産合計	5,437,468	5,174,733
無形固定資産		
その他	84,168	80,016
無形固定資産合計	84,168	80,016
投資その他の資産		
投資有価証券	1,554,738	1,637,376
繰延税金資産	25,066	13,161
その他	414,455	434,001
貸倒引当金	△72,376	△99,891
投資その他の資産合計	1,921,883	1,984,647
固定資産合計	7,443,520	7,239,397
資産合計	13,927,316	13,285,545

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	954,577	710,275
電子記録債務	664,492	666,562
短期借入金	1,015,000	895,000
未払法人税等	62,061	84,927
賞与引当金	118,070	53,926
その他	1,162,032	974,349
流動負債合計	3,976,233	3,385,041
固定負債		
長期借入金	1,185,000	1,690,000
役員退職慰労引当金	24,970	20,552
退職給付に係る負債	960,397	849,800
資産除去債務	43,924	61,299
その他	540,981	584,183
固定負債合計	2,755,274	3,205,835
負債合計	6,731,508	6,590,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	1,794,729	1,656,132
自己株式	△597,909	△597,967
株主資本合計	6,896,940	6,758,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141,123	198,564
為替換算調整勘定	△830,221	△1,020,540
退職給付に係る調整累計額	△48,516	△37,288
その他の包括利益累計額合計	△737,614	△859,265
非支配株主持分	1,036,482	795,648
純資産合計	7,195,808	6,694,668
負債純資産合計	13,927,316	13,285,545

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
（四半期連結損益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
売上高	3,436,221	2,982,638
売上原価	2,874,531	2,602,915
売上総利益	561,689	379,722
販売費及び一般管理費	437,867	420,360
営業利益又は営業損失（△）	123,821	△40,637
営業外収益		
受取利息	3,675	2,570
受取配当金	20,428	21,197
為替差益	—	57,486
雑収入	3,398	8,206
営業外収益合計	27,502	89,461
営業外費用		
支払利息	3,977	3,957
固定資産廃棄損	432	9,577
為替差損	18,257	—
雑支出	8,213	3,544
営業外費用合計	30,880	17,079
経常利益	120,443	31,743
特別利益		
国庫補助金	—	46,937
特別利益合計	—	46,937
特別損失		
固定資産圧縮損	—	46,937
社葬費用	24,434	—
特別損失合計	24,434	46,937
税金等調整前四半期純利益	96,008	31,743
法人税、住民税及び事業税	46,064	53,252
法人税等調整額	34,156	3,510
法人税等合計	80,220	56,763
四半期純利益又は四半期純損失（△）	15,788	△25,019
非支配株主に帰属する四半期純利益	45,397	48,618
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△29,609	△73,638

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	15,788	△25,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,273	57,440
為替換算調整勘定	49,889	△324,833
退職給付に係る調整額	4,904	14,674
その他の包括利益合計	△24,478	△252,717
四半期包括利益	△8,690	△277,737
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△54,897	△176,899
非支配株主に係る四半期包括利益	46,206	△100,838

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

（退職給付引当金の数理計算上の差異の処理年数の変更）

従来、当社の数理計算上の差異の費用処理年数は9年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、当第1四半期連結会計期間より費用処理年数を8年に変更しております。

この変更に伴い、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は3,692千円減少しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	2,646,494	84,199	633,878	5,238	12,443	31,324	3,413,577	22,643	3,436,221	-	3,436,221
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,526	252	-	52,810	60,472	-	123,062	9,277	132,339	△132,339	-
計	2,656,020	84,452	633,878	58,049	72,915	31,324	3,536,640	31,920	3,568,560	△132,339	3,436,221
セグメント利益又は損失(△)	104,346	△6,898	11,214	△2,980	15,188	△5,706	115,165	26,576	141,741	△17,920	123,821

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。  
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△17,920千円はセグメント間取引消去であります。  
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	2,048,556	290,104	593,082	3,705	14,939	14,304	2,964,692	17,946	2,982,638	-	2,982,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,137	4,620	-	48,407	-	-	54,166	7,445	61,612	△61,612	-
計	2,049,694	294,724	593,082	52,112	14,939	14,304	3,018,858	25,391	3,044,250	△61,612	2,982,638
セグメント利益又は損失(△)	△15,417	22,421	△57,832	2,404	4,310	△17,351	△61,466	20,738	△40,727	90	△40,637

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。  
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額90千円はセグメント間取引消去であります。  
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「洗濯事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

前第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「機械販売事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。